

市民と市長のタウンミーティング要旨

日 時：令和6年5月14日（火） 19時00分～20時30分

場 所：コミュニティセンター上和田会館（集会室）

テ ー マ：新総合計画及び市政全般

参加人数：23人

○参加者からの意見等

【意見】

- ・ 横浜市の瀬谷区で「GREEN EXPO」が開かれ、その後テーマパークも開かれる予定となっているが、現在、大和市にはホテル等が少なく、海老名市など近隣のほうに行ってしまうのではないかという懸念がある。
- ・ 大和市としてどのように関与していくのか。

【市長】

- ・ 「GREEN EXPO」、その後のテーマパークに合わせ横浜市は道路を整備していくが、接している大和市内の道路にも交通渋滞や事故が起きないように、市民の安全安心のために道路を整備していく。
- ・ その集客に合わせた街づくりとして、中央林間駅、大和駅を受け皿に、人が集い、駅前が賑わい、地域経済の景気が良くなるよう、ホテルや企業の誘致に力を入れたい。
- ・ 市内に残っている森林を有効活用し、人と自然が調和した中で、特に若者が集まるようにしていきたい。
- ・ 次世代の技術を持った企業を誘致して働く場所をつくり、若者が結婚して子を産み育てるという形を作ることが、大和市の発展に必要と考えている。

【意見】

- ・ 上和田小学校の校庭には立派な芝生があるが、現在雑草がすごく、先生の働き方改革が叫ばれる中、先生方の大事な時間を奪っている。
- ・ 芝生のお世話をしていた団体の方も高齢となり、後に続く人が出てこない状況で芝生の状況が悪くなっている。
- ・ 教育委員会にも訴えているが、改善されていない状況であり、土日のグランドゴルフで使用した人たちが雑草をとってもまったく追いつかない。
- ・ 地元の人たちも維持してほしいと思っているので、是非対応して欲しい。

【市長】

- ・ できることなら全校芝生の校庭があり、子ども達が裸足で歩き回れる環境があれば素晴らしいと思うが、芝生には養生期間もあり、一部使用できない期間を設けなければならないなど課題がある。
- ・ 上和田小学校の芝生は地域の方々に守っていただいて本当にありがたいが、費用対効果や学校の考え方も含めて難しい面もある。
- ・ 市として芝生に予算をかけるのは難しいが、芝生を守ることを啓発す

るなど、市内のボランティア団体や地域の方々に協力いただける体制を支援できたらと思う。

【意見】

- ・ 総合計画について、具体的な施策を作ろうとしているところだと思うが、これまでの総合計画の結果の発表、達成できたことやできなかったことはどのようなになっているのか。課題は整理されているのか。
- ・ 新総合計画骨子（案）の「土地利用の方向」について、現在の南のまちは魅力が薄く、北のまちは栄えていて人が集まりやすいと感じており、南のまちは栄えるよう力を入れて欲しい。
- ・ 新総合計画は来年の3月までに決まると思うが、それまでの間に市民は関われるのか、市で決めたものが発表されるだけなのか。

【市長】

- ・ 総合計画の結果は検証しており、市民の皆さんの声、職員の声も聴きながら、前市長のよいところは活かしつつ、変えるべきところは変えていきたいと考えている。
- ・ これまでも10年間の総合計画を元に施策を進めていたが、毎年、その総合計画について、約1,000の事業に対して、もっと進めるべきか、あるいは縮小していくべきかというような事務事業評価をしている。
- ・ また、5年ごとには施策評価というものも実施している。
- ・ その結果は内部だけではなく、総合計画審議会という専門の先生達で構成される審議会でも評価をいただいている。
- ・ 「健康都市やまと」というような大きなところの評価は難しいが、それを構成している様々な施策について評価しながら進行管理をしている。
- ・ 市長が間違っただけを言っても職員は何も言えない。私はタウンミーティングなど、市民の声によって評価を受けることも重要と考えている。
- ・ 北部だけではなく、南部にも新たなものをやっていきたいと思っており、今、企業誘致のために色々な場所に出向いているところである。
- ・ 鹿島機械技術センター跡地など、空いている土地への企業誘致や、高座渋谷駅、桜ヶ丘駅周辺でのイベントなども考えて盛り上げていきたい。
- ・ 総合計画の基本構想は大きな方向性を示すものであり、今後も市民の皆さんの声を聞きながら、基本計画や実施計画、さらに各事業分野における個別計画などで具体的な施策や事業を明確にしていく。

【意見】

- ・ 前市長のもと、トップダウンで上から抑えられた状況で、市の職員は長い間何も意見を言えずにやってきた。
- ・ 一方で、市外の人に聞いてみると大和市はどこにあるかも知らない人が多いが、自治体の中には、ふるさと納税で数億円稼いでいるところもあり、大和市も何か売りになるものを作る必要がある。

- ・ このような中、どのように大和市を改革していくのか。

【市長】

- ・ 長い間トップダウンでやってきた職員が、急にボトムアップできるようにするのは難しいことから、職員がやる気をもって働ける環境にしていきたいので、ランチミーティングなど、若い職員と直接対話をするなどしているところである。
- ・ 大和市で全国区になるものを市議会と行政が手を組んで作っていきたいと考えている。
- ・ 東京や横浜のベッドタウンではなく、大和市にも観光客を呼び込むことができるような施策を考えて、駅前にはぎわって人が集まるようにしていきたい。
- ・ 一方で、駅から離れた住宅地は暮らしやすさを守っていきたい。

【意見】

- ・ コロナ前までは、卓球で上和田東児童館を使わせてもらっていたが、コロナが収束しても使わせてもらえなくなった。
- ・ 午後は子どもが集まるので使えないのは分かるが、午前中の空いている時間帯は使わせてもらいたい。

【市長】

- ・ 生涯スポーツとして健康になるための居場所づくりが大事だと考えている。
- ・ 児童館の使用については、関係する所管課に情報提供し、個別に連絡をさせていただく。

【意見】

- ・ これまで週に3回公園を老人会が借りることができていたが、子ども達が遊べなくなるから週に2回にしてほしいと言われたと聞いた。
- ・ 子育てだけに力を入れず、高齢の人のグランドゴルフやゲートボールも近くの公園などでたくさんできるようにして欲しい。

【市長】

- ・ 子どもの政策も大事だが、高齢者のみなさんを守ることも同じように大事であり、誰もが幸せに感じる過ごしやすい大和にしていかなければならないと考えている。
- ・ ご意見については、関係する所管課に情報提供し、対応の可否について検討させていただく。

【市長指示】

- ・ 児童館の使用について、個別に連絡すること。
⇒こども・青少年課に確認のうえ、マーケティング課から、ご本人様に連絡。
上和田東児童館は貸館業務を行っていないため、ご要望に沿えないことを説明。併せて上和田コミセンの利用について提案。